

E series 排水筒

合成樹脂製

ほ場各筆の田面たん水を排水路に排除するために使用する製品



ER型

自在排水筒(ER-150)

特長

● 水位調整 ●

内円筒の上下操作で田面の水位調整可能

● ER型 ●

排水管の位置により2種類の高さを用意

- 落水後、または冬期間(裏作期間)の排水は外円筒の冬期排水孔より降雨水を排除し、乾田化に対応できます。

仕様

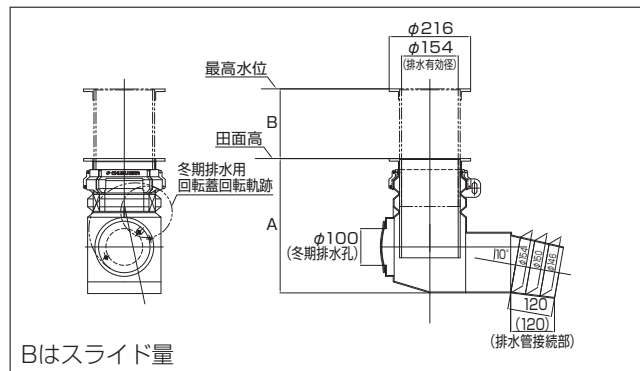
ER型 自在排水筒

(単位：mm)

品番	A	B	適用
ER1-150	365	150	標準型
ER2-150	415	200	深水管理型

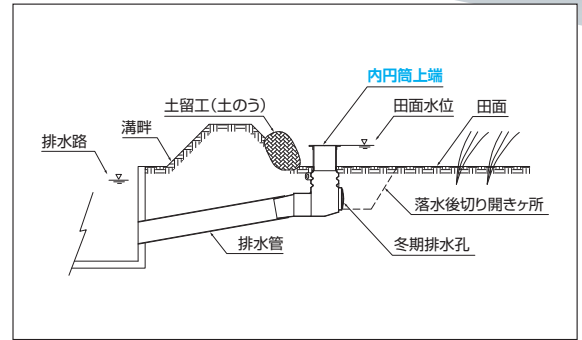
※水位調整高 ER1-150の場合150mmまで
ER2-150の場合200mmまで

※対応管種 塩ビ管
ポリエチレンストレート管



取付方法

- ①冬期排水孔を田面側に向け取付位置を決めます。
 その際、排水筒の埋設高さは外円筒上端を田面平均高さより約30mm下に埋設して下さい。
- ②排水管と接合したあと土で埋戻し、充分踏み固めて下さい。
 排水管との接合に接着は必要ありません。
 本製品を保護する場合、コンクリート管半円もの、U字フリューム等の短載ものや、建築ブロック、土のう等をご使用下さい。



設計の目安

地域別降雨量の相違、排水時間、たん水深等によって排水量に相違がありますが、一区面積に対して排水筒のサイズの目安は10アール・φ100、20アール・φ125、30アール・φ150と思われます。また、一区画に対し2箇所以上のご使用も考慮されます。

現場写真



● 特殊品



● 特殊品